

長 町 P R I D E

これぞ長町中

新しく赴任した校長の今野です。平成24～25年度に教頭としてこの長町中学校に在職していました。久しぶりに戻ってきました。大変嬉しく思っています。全学年の生徒の皆さん、よろしくお願いします。

4月9日(月)、1年生の皆さんより一足先に、着任式・始業式が行われました。2、3年生のすばらしい集会での態度、そして心温まる校歌合唱で迎えられ、とても感激しました。

あれだけの人数がいても、長い時間、静寂を守れることは、当たり前のことではないのです。しかし、この長町中では、先輩からずっと守られてきたよき伝統として、集会の態度の立派さが挙げられます。

そして、校歌の合唱。校歌は、校章とともに学校の象徴なので、儀式等にはいつも校歌が歌われます。多くの学校は、「校歌斉唱」ですが、この長町中学校は、「校歌合唱」です。儀式や集会の場での「校歌合唱」は、簡単にできるものではありません。それを常にやり続けるという事は、長町中学校ならではです。

新しく赴任してきた先生方は、皆さんの校歌にしばし聞き惚れていました。ステージ上で披露していただいた皆さんの美しい校歌は、生涯忘れられない素敵なプレゼントになりました。本当に皆さんに感謝です。ありがとうございます。当日の朝、2、3年生がそれぞれ練習していた事も知り、さらに嬉しい気持ちになりました。

4月という時期は、新年度の始まりで、自分なりに新しいスタートを切ろうとして、張り切ったり、期待感も高まったりしますが、しかしながら同時に不安が高まったり、エネルギーを使う時期でもあります。これは、大人も同じです。その不安な気持ちを皆さんが振り払ってくれました。皆さんの気持ちのこもった校歌と集会の態度で、よきスタートが切れました。

そして校舎、校庭に響き渡るあいさつのさわやかさ。昨日も朝、校庭を通ると、陸上部、野球部の生徒たちが元気に「おはようございます」と声を掛けてくれました。廊下でも同じようにあいさつが響き渡っています。コミュニケーションの基本はあいさつです。特に「おはようございます」「さようなら」「こんにちは」等は、立ち止まらなくてもできるあいさつの基本です。どうかこれからも皆さんの明るい声を聞かせてください。

長町中学校の新しいスタートです。久しぶりに戻ってきた長町中学校は、素敵な生徒達と先生方の力で大きく進化(深化)していました。これぞ長町中と再認識しました。全生徒と教職員で力を尽くして、ともに成長していきましょう。